

# 研修実績管理システム 利用マニュアル (指導医向け)

# 目次

## 《共通》

- 研修実績管理システムの概要について 3～5ページ
- 1、メインメニューについて 6ページ
  - 2、研修履歴の確認及び施設評価の登録について
    - 2-1) 研修開始依頼の確認方法 7～8ページ
    - 2-2) 研修終了（研修施設異動）依頼の確認方法 9～11ページ
    - 2-3) 施設評価の登録方法 12～18ページ
  - 3、年次評価の登録について 19～25ページ
  - 4、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の確認について 26～28ページ
  - 5、専攻医情報の閲覧について
    - 5-1) 専攻医の検索方法 29～30ページ
    - 5-2) 専攻医情報メインメニュー 31ページ
    - 5-3) 手術経験の閲覧 32～34ページ
    - 5-4) 研修履歴表示画面 35～36ページ
    - 5-5) 学術発表（研究発表／論文発表）の登録状況 37～38ページ
    - 5-6) （日本専門医機構認定の）共通講習の受講状況 39～40ページ
    - 5-7) 施設評価の閲覧 41～42ページ
    - 5-8) 年次評価の閲覧 43～44ページ
  - 6、【3年目の年次評価終了後】プログラム統括責任者に対する  
修了判定依頼について 45～47ページ

## 《プログラム統括責任者・基幹施設補佐限定》

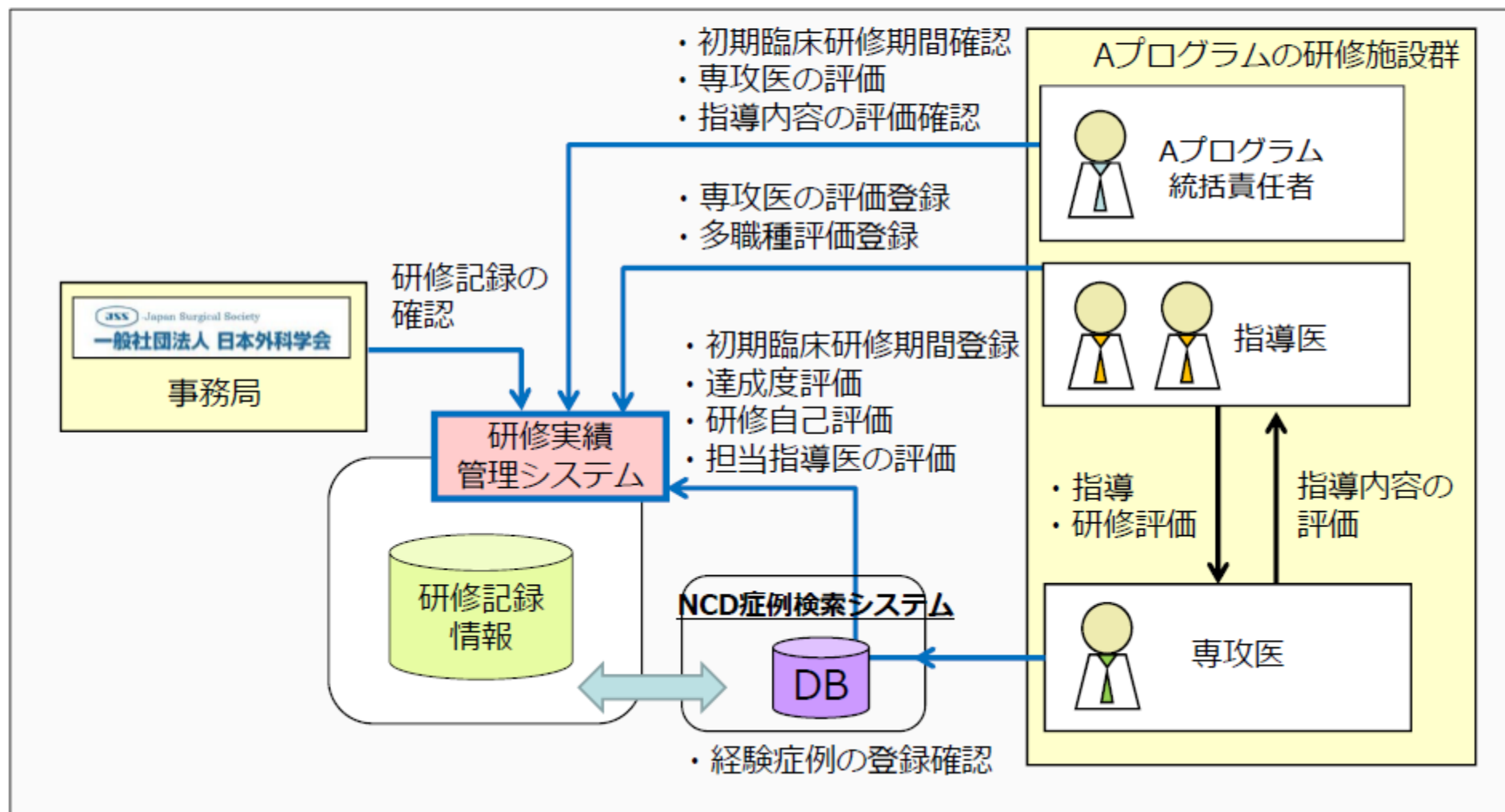
- 1、メインメニュー 48～49ページ
- 2、専攻医情報の閲覧について 50～51ページ
- 3、研修履歴登録状況の確認方法 52～53ページ
- 4、施設評価登録状況の確認方法 54～55ページ
- 5、年次評価・修了判定登録状況の確認方法 56～57ページ
- 6、研修休止依頼の確認方法 58～60ページ
- 7、研修指導評価の確認方法 61～63ページ
- 8、施設別症例数の確認方法 64～66ページ

## 《プログラム統括責任者限定》

- ・【3年目の年次評価終了後】修了判定方法 67～70ページ
- ・【重要】修了判定「研修修了の判断について」 71ページ
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う専門研修への配慮について 72ページ
- ・【仮修了・カリキュラム制・ダブルボード】修了判定方法 73～76ページ

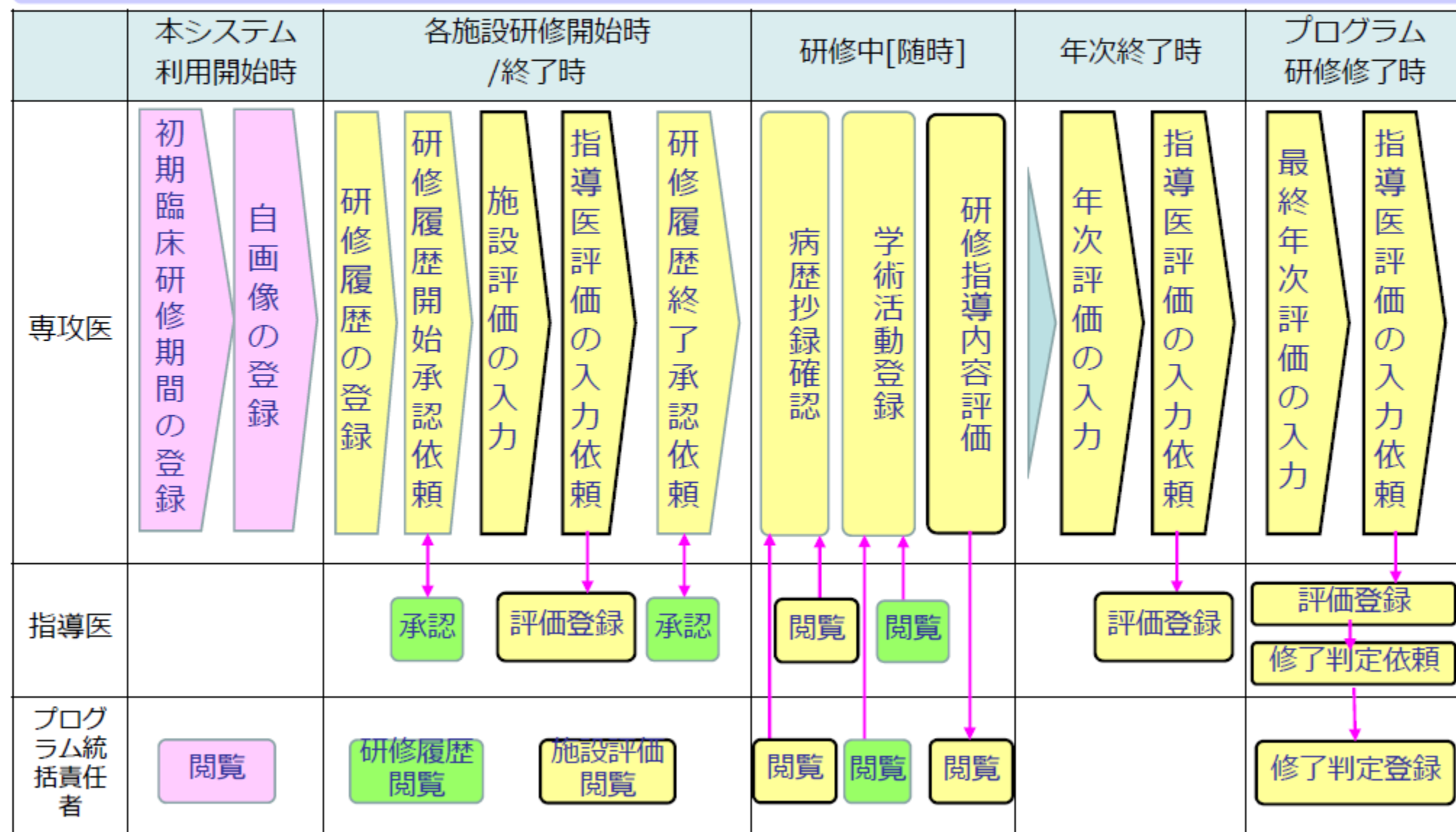
# 研修実績管理システムイメージ

- 1) 専攻医が研修実施中の履歴登録や施設毎の評価、年次振り返りの自己評価を登録する
- 2) 指導医からの評価・フィードバックとして施設毎の評価、年次評価を受ける
- 3) 最終的にはプログラム統括責任者より、研修修了判定を受ける

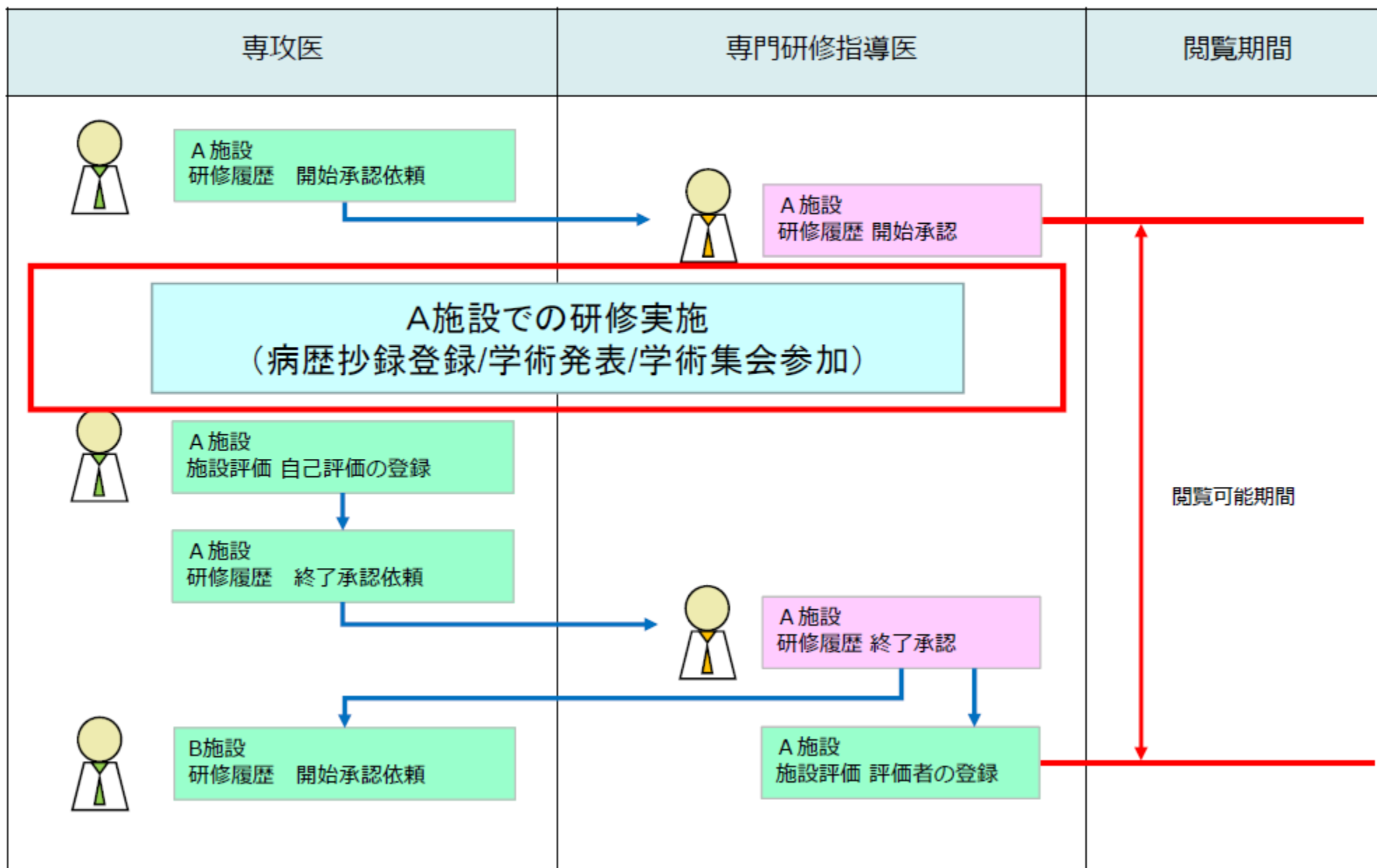


# 研修実績管理システム ご利用時の主な流れ

研修実績管理システムをご利用の際の主な流れは以下となります



# 研修実績管理システム利用イメージ（研修履歴登録～施設評価登録）



# 1、【研修実績管理システム】 メインメニュー

専攻医の情報を検索・参照する。

## [専攻医検索](#)

先生を担当の専門研修指導医として選択した専攻医を一覧で検索できます。

専攻医の研修履歴を承認する。

## [研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医から承認を依頼されている研修履歴を確認できます。

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

## [施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医から承認を依頼されている研修施設毎の研修状況の評価（施設評価）を確認できます。

専攻医の年次の研修内容を評価する。

## [年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医から承認を依頼されている毎年4月から翌年3月までの1年間の研修状況の評価（年次評価）を確認できます。

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

## [共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 1件)

専攻医から承認を依頼されている、日本専門医機構認定の共通講習受講を確認できます。

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

## [研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 0件)

3年間の研修終了時、専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼できます。

# 2-1) 研修開始依頼の確認方法①

専門研修指導医

メインメニュー

## 研修実績管理システム メインメニュー

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 1件)

「研修履歴未承認一覧」をクリックしてください。

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

## 2-1) 研修開始依頼の確認方法②

専門研修指導医

メインメニュー > 研修履歴未承認一覧

### 研修履歴の承認依頼一覧

※先生の担当の専門研修指導医として、研修の開始・終了を希望する専攻医が一覧で表示されます。承認の可否を選択してください。  
※専攻医名をクリックすることで、当該の専攻医の情報を確認することができます。

研修プログラム	専攻医名	開始年月	研修施設名	期間	区分	操作
外科学会専門研修プログラム	<a href="#">外科 太郎</a>	2018/04	外科学会附属病院	2018/04～	開始	<input type="button" value="承認"/> <input type="button" value="否認"/>

[←戻る](#)

先生を担当の専門研修指導医として研修開始の承認を依頼している専攻医が一覧で表示されます。  
研修の開始を承認する場合は、「承認」をクリックしてください。  
※専攻医の氏名をクリックすると、当該の専攻医の情報が表示されます。



## 2-2) 研修終了（研修施設異動）依頼の確認方法①

専門研修指導医

メインメニュー

### 研修実績管理システム メインメニュー

---

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

.....

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) **(未確認：1件)**

.....

「研修履歴未承認一覧」をクリックしてください。

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) **(未確認：0件)**

.....

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) **(未確認：0件)**

.....

## 2-2) 研修終了（研修施設異動）依頼の確認方法②

専門研修指導医

[メインメニュー](#) > [研修履歴未承認一覧](#)

### 研修履歴の承認依頼一覧

※先生の担当の専門研修指導医として、研修の開始・終了を希望する専攻医が一覧で表示されます。承認の可否を選択してください。  
※専攻医名をクリックすることで、当該の専攻医の情報を確認することができます。

研修プログラム	専攻医名	開始年月	研修施設名	期間	区分	操作
外科学会専門研修プログラム	<a href="#">外科 太郎</a>	2018/04	外科学会附属病院	2018/04～2018/10	終了	<input type="button" value="承認"/> <input type="button" value="否認"/>

研修の終了時は、終了年月をご確認の上、「承認」をクリックしてください。  
※専攻医の氏名をクリックすると、当該の専攻医の情報が表示されます。

## 2-2) 研修終了（研修施設異動）依頼の確認方法③

### 研修履歴 評価・申し送りコメント

専攻医氏名： 外科 太郎

研修施設 外科学会附属病院

当該専攻医の指導を引き継がれる専門研修指導医への申し送り事項を記載してください（必須入力）。記載する内容や形式に制限はありませんが、例えば貴施設での研修態度や主な研修内容（経験した領域や症例・術式）といった、今後の指導の上で参考にすべき内容を自由に記載してください。

#### 【入力例1】

研修態度は非常にまじめで患者さんや家族に対しても常に誠実でしたが、やや積極性にかける点が今後の研修課題です。手術経験も消化管・腹部内臓、乳腺、小児外科領域ではそれぞれ〇例と目標を達成することができましたが、心臓・大血管、末梢血管、外傷などの手術経験は十分ではありませんでした。また、第〇回日本外科学会定期学術集会でポスター発表をしております。引き続き研修指導をよろしくお願い致します。

#### 【入力例2】

手術などに積極的に参加し、疾患に対する知識もある程度習得していますが、患者さんに対するコミュニケーション能力とチーム医療の連携は今後の課題です。手術経験もほとんどの領域で必要数を満たしていますが、小児外科が〇例、術者としての経験が△例、外傷も〇点不足しております。また、第〇回外科集談会で口演発表をしております。引き続き研修指導をよろしくお願い致します。

キャンセル

承認

当該の専攻医が次に研修を行う施設の専門研修指導医へ向けた評価・申し送り事項を、200～400文字程度で入力してください（必須入力）。  
入力を完了した上で、「承認」をクリックしてください。  
※専攻医からは情報が閲覧できません。

# 2-3) (研修終了(研修施設異動)後) 施設評価の登録方法①

## 研修実績管理システム メインメニュー

---

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

---

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 1件)

「施設評価依頼一覧」をクリックしてください。

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 1件)

---

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

## 2-3) (研修終了 (研修施設異動) 後) 施設評価の登録方法②

専門研修指導医

メインメニュー > 施設評価依頼一覧

### 施設評価依頼一覧

以下の専攻医より施設評価依頼がありました。「評価登録」ボタンをクリックして施設評価を開始してください。

研修プログラム	専攻医名	研修プログラム 開始年月	
外科学会専門研修プログラム	外科 太郎	2018/04	<input type="button" value="評価登録"/>

評価を登録する専攻医をご確認の上、  
「評価登録」をクリックしてください。

# 2-3) (研修終了 (研修施設異動) 後) 施設評価の登録方法③

## 施設評価登録

外科学会附属病院 (2018/04~2019/03)

専攻医名: 外科 太郎 先生

1. 当該施設における研修について、各評価項目の登録を行ってください。
  - ・各評価項目の登録状況が「登録済」となることで、当該項目の登録が完了となります。
  - ・各評価項目の「自己評価 (コメント)」も必ず入力してください。
  - ・各評価項目の登録を途中で中断する場合は、登録画面下段の「一時保存」をクリックしてください。  
(登録状況が「登録中」へ変わります)
  - ・一度登録を完了した場合も、登録画面下段の「登録解除」をクリックすることで、修正が可能です。
2. 「評価完了」をクリックしてください。

施設評価の登録が完了します。

評価項目	登録状況
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	未登録
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	未登録
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	未登録
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	未登録
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	未登録
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	未登録
他職種評価	未登録

評価項目となる「到達目標1~4」および「経験目標1~2」について、登録を行ってください。  
※「未登録」をクリックすることで登録画面へ遷移します。  
※登録は途中で保存することも可能です。  
※当該項目の登録を完了することで、登録状況が「登録済」となります。

# 2-3) (研修終了 (研修施設異動) 後) 施設評価の登録方法④

## 施設評価登録

外科学会附属病院 (2018/04~2019/03)

専攻医名: 外科 太郎 先生

A: 十分に理解して相談に応じられる、B: 的確に内容を説明できる

C: 知識はあるが実践に至らない、D: 知識が不足している、N/A: 評価に該当しない

到達目標1: 外科診療に必要な下記の基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	基準値 (到達レベル)	前回		今回	
		自己 評価	評価者 評価	自己 評価	評価者 評価
(1) 局所解剖					
手術をはじめとする外科診療上で必要な局所解剖について述べる ことができる。	A			B	- ▼
(2) 病理学					
外科病理学の基礎を理解している。	A			B	- ▼
(3) 腫瘍学					
1 発癌、転移形成およびTNM 分類について述べる ことができる。	A			B	- ▼
2 手術、化学療法および放射線療法の適応を述べる ことができる。					
3 化学療法 (抗腫瘍薬、分子標的薬など) と放射線療法 の有害事象について理解している。					

各項目について、専攻医自身による評価が「自己評価」欄に表示されています。

画面上段の評価値を参考に、「今回」の「評価者評価」の列へ、AからN/Aの評価の登録を行ってください。

※2回目以降の登録に際しては、前回登録した評価値が予めセットされています。現在の評価値を参考に、今回の評価の登録を行ってください。

## 2-3) (研修終了 (研修施設異動) 後) 施設評価の登録方法⑤

(14) 救命・救急医療				
1 蘇生術について述べるができる.	A	B	-	▼
2 ショックを理解できる.				
3 重度外傷の病態を理解し、初療を実践することができる.				
自己評価(コメント)	テスト			
評価(コメント) ※必須				

一時保存

登録

到達目標および経験目標毎に、必ず「評価（コメント）」も入力してください。  
全ての項目について登録を行った上で、「登録」をクリックしてください。  
※「一時保存」をクリックすることで、登録された情報を途中で保存することができます。



# 2-3) (研修終了(研修施設異動)後) 施設評価の登録方法⑥

## 他職種評価

外科学会附属病院 (2018/04~2019/03)

専攻医名：外科 太郎 先生

当該の専攻医に対する他職種（看護師、クラーク、麻酔科医等）からの評価を登録してください。

登録に際しては、他職種の代表者氏名、役職、診療科名を登録してください。

※登録後、「他職種代表者氏名、役職、診療科名」については、他施設からは閲覧できませんので、ご安心ください。

A：非常に良い、B：良い、C：普通、D：要改善

他職種代表者氏名	<input type="text"/>
他職種代表者役職	<input type="text"/>
他職種代表者診療科名	<input type="text"/>
1.外科専攻医として患者さんに対し真摯な研修態度であったか	- ▼
2.看護師、クラークなど他職種とのコミュニケーションは良好であったか	- ▼
3.オーダーの出し方、整理整頓など職場のルールを遵守していたか	- ▼

他職種（看護師、クラーク、麻酔科医等）と当該の専攻医の研修状況を共有した上で評価を登録し、「登録」をクリックしてください。

※登録に際しては、他職種の代表者氏名、役職、診療科名を登録してください（個人情報保護の為、登録後、「他職種代表者氏名、役職、診療科名」の項目については、他施設からは閲覧できませんので、ご安心ください）。

一時保存

登録

## 2-3) (研修終了(研修施設異動)後) 施設評価の登録方法⑦

評価項目	登録状況
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	登録済
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	登録済
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	登録済
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	登録済
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	登録済
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	登録済
他職種評価	登録済

[年次評価結果一覧](#) [施設評価結果一覧](#)

評価者	外科 三郎
専攻医からのコメント 2019/03/09	評価をご登録の程、宜しくお願い申し上げます。

※ 「登録状況」の「登録済」をクリックすることで、登録した情報を確認できます。確認画面では、当該の評価登録画面下段にある「登録解除」をクリックすることで、登録を修正できます。

全ての到達目標および経験目標の登録を完了した上で、「評価完了」をクリックしてください。

評価完了

# 3、年次評価の登録方法①

## 研修実績管理システム メインメニュー

---

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

---

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認：1件)

「年次評価依頼一覧」をクリックしてください。

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認：1件)

---

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認：0件)

---

# 3、年次評価の登録方法②

専門研修指導医

メインメニュー > 年次評価依頼一覧

## 年次評価依頼一覧

以下の専攻医より年次評価依頼がありました。「評価登録」ボタンをクリックして年次評価を開始してください。

研修プログラム	専攻医名	研修プログラム 開始年月	
外科学会専門研修プログラム	外科 太郎	2018/04	<input type="button" value="評価登録"/>

評価を登録する専攻医をご確認の上、  
「評価登録」をクリックしてください。

### 3、年次評価の登録方法③

#### 年次評価登録

##### 1年次

専攻医名： 外科 太郎 先生

1. 各評価項目の登録を行ってください。
  - ・各評価項目の登録状況が「登録済」となることで、当該項目の登録が完了となります。
  - ・各評価項目の「評価（コメント）」も必ず入力してください。
  - ・各評価項目の登録を途中で中断する場合は、登録画面下段の「一時保存」をクリックしてください。（登録状況が「登録中」へ変わります）
  - ・一度登録を完了した場合も、登録画面下段の「登録解除」をクリックすることで、修正が可能です。
2. 「評価完了」をクリックしてください。

年次評価の登録が完了します。

※3年目の年次評価を行った場合は、登録が完了した後に、メイン画面の「研修修了判定依頼一覧」より、プログラム統括責任者へ研修の修了判定を依頼してください。

評価項目	登録状況
到達目標 1（専門知識） ：外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	未登録
到達目標 2（専門技能） ：外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	未登録
到達目標 3（学問的姿勢） ：外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	未登録
到達目標 4（倫理性、社会性など） ：外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	未登録
経験目標 1 ：外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	未登録
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 ：外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	未登録
他職種評価	未登録

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

※) 当該の専攻医が、3月末をもって当該施設における研修を終了し、先に「施設評価登録」を行っている場合は、年次評価の登録作業が大幅に簡略化されます。

（評価項目となる「到達目標1～4」および「経験目標1～2」について、登録を行ってください。

※「未登録」をクリックすることで登録画面へ遷移します。

※登録は途中で保存することも可能です。

※当該項目の登録を完了することで、登録状況が「登録済」となります。）

# 3、年次評価の登録方法④

## 年次評価登録

### 1年次

専攻医名： 外科 太郎 先生

A：十分に理解して相談に応じられる、B：的確に内容を説明できる

C：知識はあるが実践に至らない、D：知識が不足している、N/A：評価に該当しない

到達目標1： 外科診療に必要な下記の基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	基準値 (到達レベル)	前回		今回	
		自己 評価	評価者 評価	自己 評価	評価者 評価
<b>(1) 局所解剖</b>					
手術をはじめとする外科診療上で必要な局所解剖について述べる ことができる。	A			B	B ▼
<b>(2) 病理学</b>					
外科病理学の基礎を理解している。	A			B	C ▼
<b>(3) 腫瘍学</b>					
1 発癌、転移形成およびTNM 分類について述べる ことができる。	A			B	B ▼
2 手術、化学療法および放射線療法の適応を述 べる ことができる。					
3 化学療法（抗腫瘍薬、分子標的薬など）と放射線療法 の有害事象について理解している。					

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

（到達目標および経験目標について、専攻医自身による評価が「自己評価」欄に表示されています。

画面上段の評価値を参考に、「今回」の「評価者評価」の列へ、AからN/Aの評価を登録してください。

※2回目以降の登録に際しては、前回登録した評価値が予めセットされています。現在の評価値を参考に、今回の評価の登録を行ってください。）

### 3、年次評価の登録方法⑤

(14) 救命・救急医療				
1 蘇生術について述べるができる。	A	B	-	▼
2 ショックを理解できる。				
3 重度外傷の病態を理解し、初療を実践することができる。				
自己評価(コメント)	テスト			
評価(コメント) ※必須	<div style="border: 1px solid gray; height: 100px;"></div>			

一時保存

登録

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

(到達目標および経験目標毎に、必ず「評価(コメント)」も入力してください。

全ての項目について登録を行った上で、「登録」をクリックしてください。

※「一時保存」をクリックすることで、登録された情報を途中で保存することができます。)

# 3、年次評価の登録方法⑥

## 他職種評価

### 1年次

専攻医名： 外科 太郎 先生

当該の専攻医に対する他職種（看護師、クラーク、麻酔科医等）からの評価を登録してください。  
登録に際しては、他職種の代表者氏名、役職、診療科名を登録してください。

※登録後、「他職種代表者氏名、役職、診療科名」については、他施設からは閲覧できませんので、ご安心ください。

A：非常に良い、B：良い、C：普通、D：要改善

他職種代表者氏名	<input type="text"/>
他職種代表者役職	<input type="text"/>
他職種代表者診療科名	<input type="text"/>
1.外科専攻医として患者さんに対し真摯な研修態度であったか	- ▼
2.看護師、クラークなど他職種とのコミュニケーションは良好であったか	- ▼
3.オーダーの出し方、整理整頓など職場のルールを遵守していたか	- ▼

※登録方法は「施設評価」の登録と同様です。

（他職種（看護師、クラーク、麻酔科医等）と当該の専攻医の研修状況を共有した上で評価を登録し、「登録」をクリックしてください。

※登録に際しては、他職種の代表者氏名、役職、診療科名を登録してください（個人情報保護の為、登録後、「他職種代表者氏名、役職、診療科名」の項目については、他施設からは閲覧できませんので、ご安心ください。）

一時保存

登録



### 3、年次評価の登録方法⑦

評価項目	登録状況
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	登録済
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	登録済
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	登録済
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	登録済
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	登録済
経験目標 2 及び経験目標 3・その他 : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	登録済
他職種評価	登録済

[年次評価結果一覧](#) [施設評価結果一覧](#)

評価者	外科 三郎
専攻医からのコメント 2019/03/09	年次での評価をご登録の程、宜しく願い申し上げます。

※ 「登録状況」の「登録済」をクリックすることで、登録した情報を確認できます。確認画面では、当該の評価登録画面下段にある「登録解除」をクリックすることで、登録を修正できます。

全ての到達目標および経験目標の登録を完了した上で、「評価完了」をクリックしてください。

評価完了

# 4、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の確認方法①

## 研修実績管理システム メインメニュー

---

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

---

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) **（未確認：0件）**

---

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) **（未確認：0件）**

---

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) **（未確認：1件）**

---

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) **（未確認：1件）**

---

「共通講習受講承認依頼一覧」をクリックしてください。

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) **（未確認：0件）**

---

# 4、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の確認方法②

## 共通講習受講承認依頼一覧

以下の専攻医から、共通講習受講の承認依頼がありました。  
[承認可否登録]より受講内容をご確認の上、承認の可否を登録してください。

研修プログラム	専攻医名	研修プログラム 開始年月	承認状況	操作
外科学会専門研修プログラム	外科 太郎	2018/04	承認依頼中	承認可否登録

先生を担当の専門研修指導医として共通講習受講の承認を依頼している専攻医が一覧で表示されます。  
「承認可否登録」をクリックして、受講内容の詳細を確認してください。

# 4、（日本専門医機構認定の）共通講習受講の確認方法③

専攻医名	外科 太郎	No Image
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

種別	医療安全
主催団体 (学会、施設等)	日本外科学会
講習会名称	受講した共通講習の名称
受講年月日	2019/12/23
受講証	<a href="#">受講証のPDFデータ.pdf</a>
承認状況	- ▼

※専攻医が受講した講習会について、受講証がPDFデータにて登録されています。

受講証の内容と登録された情報に相違がないかご確認の上、「承認状況」を選択し、「登録」をクリックしてください。

なお、受講証をご確認いただくにあたっては、当該の講習会が日本専門医機構に認定された講習会であるか

(当該の受講証の中に「日本専門医機構認定」の記載があるか) 併せてご確認ください。

キャンセル

登録

専攻医が受講した共通講習の詳細が表示されます。  
「受講証」のPDFデータを確認の上、受講証の内容と登録された内容に誤りがないことを確認してください。誤りがなければ、「承認状況」から「承認済み」を選択し、「登録」をクリックしてください。  
※登録に誤りがある場合は、「承認状況」から「否認」を選択し、「登録」をクリックしてください。専攻医へ確認が依頼されます。

# 5-1) 専攻医の検索方法①

専門研修指導医

メインメニュー

## 研修実績管理システム メインメニュー

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

専攻医検索（専門研修指導医用）をクリックしてください。

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) **（未確認：0件）**

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) **（未確認：0件）**

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) **（未確認：0件）**

# 5-1) 専攻医の検索方法②

専門研修指導医

メインメニュー > 専攻医検索

## 専攻医検索

※検索条件を入力の上、[検索]をクリックしてください。先生を担当の専門研修指導医として選択している専攻医が一覧で表示されます。

医籍登録番号	<input type="text"/>	
専攻医氏名漢字	<input type="text"/>	<input type="text"/>
専攻医氏名カナ	<input type="text"/>	<input type="text"/>
研修プログラム	<input type="text" value="▼"/>	
研修プログラム開始年月	<input type="text"/>	(例) 201804

条件リセット

検索

検索結果：1件該当しました。1~1件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

▲ 医籍登録番号	専攻医氏名	研修プログラム	研修プログラム開始年月
532523	外科 太郎	外科学会附属病院	2018/04

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

過去に研修履歴の承認を行った専攻医が一覧で表示されます。  
現在の研修状況を確認したい専攻医の医籍登録番号をクリックしてください。  
※氏名や、研修プログラム開始年月等で絞り込み検索が可能です。

# 5-2) 専攻医情報メインメニューについて

## 研修実績管理システム

専攻医の顔写真が確認できます。  
 ※閲覧には、専攻医が写真情報を登録している必要があります。

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	初期臨床研修期間確認



研修履歴照会



どこの施設で研修を行ってきたかという研修履歴の確認が可能です。

病歴抄録一覧



NCDデータを用いた手術経験数の確認が可能です（「プログラム統括責任者」及び「プログラム統括責任者の業務を補佐する専門研修指導医（業務補佐）」のみ）。

学術活動

-学術発表（研究発表／論文発表）一覧



0/20 単位

学会発表や論文発表（筆頭による発表に限る）の確認が可能です。

-学術集会参加一覧



0/1 回

参加した日本外科学会定期学術集会の確認が可能です。

-共通講習受講一覧



0/3 種

受講した日本専門医機構認定の共通講習の確認が可能です。

研修評価

-施設評価結果一覧



各研修施設における研修状況の評価の確認が可能です。


-年次評価結果一覧



毎年4月から翌年3月までの期間における、年次での研修状況の評価の確認が可能です。

## 5-3) 手術経験の閲覧について (プログラム統括責任者及び業務補佐のみ) ①

### 研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

研修履歴照会 [»](#)

病歴抄録一覧 [»](#)

「病歴抄録一覧」をクリックしてください。

学術活動

-学術発表 (研究発表/論文発表) 一覧 [»](#)

0/20 単位

-学術集会参加一覧 [»](#)

0/1 回

-共通講習受講一覧 [»](#)

0/3 種

研修評価

-施設評価結果一覧 [»](#)

-年次評価結果一覧 [»](#)



## 5-3) 手術経験の閲覧について（プログラム統括責任者及び業務補佐のみ）②

### NCD検索システム

**ログイン**

「本システムは、Internet Explorer 8.0、Safari5.0での利用を推奨しております。  
その他のブラウザや旧バージョンのブラウザ（例：Internet Explorer 6 など）ですと、  
正常に動作しないことがありますので、ご注意ください。」

ユーザーID（医籍番号）、パスワードを入力後、【ログイン】ボタンをクリックしてください。

ユーザーID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

※初めて利用される方は、【初回登録】をクリックしてパスワードを設定してください。  
パスワードを忘れた方は【パスワードリマインダー】をクリックしてください。

※お気に入り（ブックマーク）について  
ログイン後のページは、お気に入り（ブックマーク）に登録する事ができません。  
お気に入り（ブックマーク）に追加する場合は、以下のURLを登録してください。  
<https://user.ncd.or.jp/member/memberLogin.html>

**初めて利用される方へ**

<input type="button" value="初回登録"/>	初めて利用される方は、初回登録を行なう必要があります。 【初回登録】ボタンをクリックして、初回登録を行ってください。
-------------------------------------	---

**パスワードを忘れた方へ**

<input type="button" value="パスワードリマインダー"/>	パスワードを忘れた方は、パスワードリマインダー機能によりログインできません。 【パスワードリマインダー】ボタンをクリックしてください。
--	--

別ウィンドウで「NCD検索システム」が立ち上がります。  
先生ご自身のユーザーID（医籍登録番号6桁）及びパスワード（過去に「初回登録」にて設定した任意のパスワード）を入力し、NCD検索システムにログインしてください。  
※パスワードを失念した場合は、画面下段の「パスワードリマインダー」から再設定を行ってください。なお、その際に使用する「NCD検索システム用ID」は、日本外科学会の会員番号（7桁）となります。

# 5-3) 手術経験の閲覧について (プログラム統括責任者及び業務補佐のみ) ③

## 登録済み病歴抄録数

- ・ 外科専門医申請のために利用できる手術症例を、領域別、術者別、方法別に集計しています。
- ・ NCD承認済データの件数をクリックすると、該当条件の検索結果の手術症例一覧を表示します。
- ・ 初期臨床研修期間中の症例については、詳細を閲覧することができません。
- ・ 初期臨床研修で経験された症例の内容は専攻医本人におたずねください。
- ・ 休会期間の症例は除外されています。

③

未分類症例

複数の領域や区分にまたがる手術症例は集計結果に含まれておりません。  
当該の専攻医が[未分類症例]ボタンをクリックして、任意の領域へ振り分けを行うことで、集計結果に計算されます。  
※研修プログラム期間の未分類症例一覧についてご確認ください。

症例絞り込み

症例絞り込みのクリア

症例絞り込みは、設定されておりません。

①

②

申請症例表示

領域	初期臨床研修期間 (2013/04~2015/03) 未分類症例数 114例	研修プログラム期間 (2015/04~) 未分類症例数 569例	合計	必要数	残数
消化管及び臓器内臓	60例	35例	95例	(最低 50例)	0例
乳腺	31例	18例	49例	(最低 10例)	0例
呼吸器	18例	23例	41例	(最低 10例)	0例
心臓・大血管	22例	23例	45例	(最低 10例)	0例
末梢血管	25例	12例	37例	(最低 10例)	0例
頭頸部・体表・内分泌外科	20例	26例	46例	(最低 10例)	0例
小児外科	15例	51例	66例	(最低 10例)	0例
外傷	29例(38点)	35例(55点)	64例(93点)	(最低 10点)	0点
研修実績	0点(注)	0点(注)			
合計	220例	223例	443例	(最低 350例)	0例
術者区分	初期臨床研修期間 (2013/04~2015/03)	研修プログラム期間 (2015/04~)	合計	必要数	残数
術者	66例	105例	171例	(最低 120例)	0例
助手	154例	118例	272例		
手術方法	初期臨床研修期間 (2013/04~2015/03)	研修プログラム期間 (2015/04~)	合計	必要数	残数
通常手術	103例	107例	210例		
内視鏡手術	117例	116例	233例	(最低 10例)	0例


①初期臨床研修期間中における経験症例が、領域毎に表示されております(詳細情報の閲覧は行えません)。  
※赤字の「未分類症例数」に記載されている症例は、複数の領域に跨る症例となります。  
③の「未分類症例」で、専攻医が領域の選択を行うことで、症例数がこの一覧に反映されます。専攻医へ確認をご指示ください。

②研修プログラムによる研修開始後の経験症例が、領域毎に表示されております。  
各領域の症例数をクリックすることで、どのような症例を経験したか、詳細の閲覧が可能です。  
※赤字の「未分類症例」に記載されている症例は、複数の領域に跨る症例となります。  
③の「未分類症例」で、専攻医が領域の選択を行うことで、症例数がこの一覧に反映されます。専攻医へ確認をご指示ください。

(注) 日本外科学会ホームページ「外傷修練研修実績登録」から登録された点数が表示されています。「症例絞り込み」の対象外となりますので、ご注意ください。

# 5-4) 研修履歴の確認方法①

## 研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

研修履歴照会



「研修履歴照会」をクリックしてください。

病歴抄録一覧



学術活動

-学術発表（研究発表／論文発表）一覧



0/20 単位

-学術集会参加一覧



0/1 回

-共通講習受講一覧



0/3 種

研修評価

-施設評価結果一覧



-年次評価結果一覧



## 5-4) 研修履歴の確認方法②

### 研修履歴一覧

承認済み研修履歴			残
基幹施設 (最低6ヶ月以上)	連携施設 (最低6ヶ月以上)	休止 (最大6ヶ月まで)	
0ヶ月	6ヶ月	1ヶ月	2年5ヶ月

No	期間	研修施設名	施設区分	専門研修指導医名	承認状況	承認依頼
1	2018/04~2018/09	外科学会附属病院	連携	外科 三郎	終了 承認済み	-
2	2018/10~2018/10	休止	基幹	外科 次郎	終了 承認済み	-

各研修施設で指導した先生の評価・申し送りコメントを参照

当該の専攻医の研修履歴を確認できます。  
また、「各研修施設で指導した先生の評価・申し送りコメントを参照」をクリックすることで、過去に研修を行ってきた各施設の専門研修指導医が入力した「評価・申し送り」の閲覧が可能です。

# 5-5) 学術発表 (研究発表/論文発表) の確認方法①

## 研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

研修履歴照会 [»](#)

病歴抄録一覧 [»](#)

学術活動

-学術発表 (研究発表/論文発表) 一覧 [»](#)

0/20 単位

-学術集会参加一覧 [»](#)

0/1 回

-共通講習受講一覧 [»](#)

0/3 種

研修評価

-施設評価結果一覧 [»](#)

-年次評価結果一覧 [»](#)

「学術発表 (研究発表/論文発表) 一覧」  
をクリックしてください。

## 5-5) 学術発表（研究発表／論文発表）の確認方法②

### 登録済み研究発表一覧

---

1	学術集会名	日本外科学会			単位数	20単位
	発表年月	2018年 4月				
	題名	演題名				
	証拠書類	<a href="#">証拠資料（研究発表）.pdf</a>			確認状況	確認済み

### 登録済み論文発表一覧

---

1	雑誌名	日本外科学会雑誌						
	発行年月	2018年 5月	巻	1	頁	5	単位数	20単位
	題名	論文タイトル						
	証拠書類	<a href="#">証拠資料（論文発表）.pdf</a>			確認状況	確認済み		

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた発表は、確認状況が「確認済み」になり、


単位数が加算されます（登録から確認の反映まで約1週間程度要します）。

※確認状況が「未確認」または「保留」の場合、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

当該の専攻医の学術発表（研究発表／論文発表）が確認できます。

# 5-6) (日本専門医機構認定の) 共通講習受講の確認方法①

## 研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

研修履歴照会



病歴抄録一覧



学術活動

-学術発表 (研究発表/論文発表) 一覧



0/20 単位

-学術集会参加一覧



0/1 回

-共通講習受講一覧



0/3 種

「共通講習受講一覧」をクリックしてください。

研修評価

-施設評価結果一覧



-年次評価結果一覧



## 5-6) (日本専門医機構認定の) 共通講習受講の確認方法②

### 共通講習受講登録

承認済み共通講習		
医療安全講習会	感染対策講習会	医療倫理講習会
1回	0回	0回

専門研修指導医に承認された講習会が上記にカウントされます。

※それぞれ1回以上の受講が必要となります。

No	種別	主催団体 (学会、施設等)	講習会名称	受講年月日	受講証	登録日	承認者	承認状況
1	医療安全	日本外科学会	受講した共通講習の名称	2019/12/23	<a href="#">受講証</a>	2019/11/15	外科 三郎	承認済み

※登録された内容に齟齬がないことが確認できた共通講習受講は、確認状況が「承認済み」となり、受講回数が加算されます（専門研修指導医から承認を得ることで加算されます）。


※修正が必要な場合は、左の番号をクリックすることで内容の修正や削除を行うことができます。

当該の専攻医が受講した日本専門医機構認定の共通講習（医療安全講習会、感染対策講習会、医療倫理講習会）が確認できます。



# 5-7) 施設評価の確認方法①

## 研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

研修履歴照会 [»](#)

病歴抄録一覧 [»](#)

学術活動

-学術発表（研究発表／論文発表）一覧 [»](#)

0/20 単位

-学術集会参加一覧 [»](#)

0/1 回

-共通講習受講一覧 [»](#)

0/3 種

研修評価

-施設評価結果一覧 [»](#)

「施設評価結果一覧」をクリックしてください。

-年次評価結果一覧 [»](#)

## 5-7) 施設評価の確認方法②

各評価項目について、左横の「+」をクリックすると、当該評価項目の詳細が表示されます。  
また、画面右上の「+ALL」、「-ALL」をクリックすることで、全評価項目の詳細が一覧で表示されます。

### 施設評価結果一覧

+ALL -ALL

- 到達目標1 (専門知識)
- 到達目標2 (専門技能)
- 到達目標3 (学問的姿勢)
- 到達目標4 (倫理性、社会性など)
- 経験目標1
- 経験目標2及び経験目標3・その他
- 他職種評価



### 到達目標1 (専門知識)


A : 十分に理解して相談に応じられる、B : 的確に内容を説明できる  
C : 知識はあるが実践に至らない、D : 知識が不足している、N/A : 評価に該当しない

		自2015/04 至2017/03		
		専攻医	評価者	
外科診療に必要な下記の基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。				
(1) 局所解剖				
手術をはじめとする外科診療上で必要な局所解剖について述べる事ができる。	A	B	B	
(2) 病理学				
外科病理学の基礎を理解している。	A	B	C	

各評価項目の研修期間（自～至）にカーソルを合わせると、「研修期間、研修施設、指導者、評価者」が表示されます。

# 5-8) 年次評価の確認方法①

## 研修実績管理システム

専攻医名	外科 太郎	
専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	
研修基幹施設名	外科学会附属病院	
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
研修プログラム開始年月	2018/04	

研修履歴照会



病歴抄録一覧



学術活動

-学術発表（研究発表／論文発表）一覧



0/20 単位

-学術集会参加一覧



0/1 回

-共通講習受講一覧



0/3 種

研修評価

-施設評価結果一覧



-年次評価結果一覧



「年次評価結果一覧」をクリックしてください。

## 5-8) 年次評価の確認方法②

各評価項目について、左横の「+」をクリックすると、当該評価項目の詳細が表示されます。  
また、画面右上の「+ALL」、「-ALL」をクリックすることで、全評価項目の詳細が一覧で表示されます。

### 年次評価結果一覧

+ALL -ALL

+ 到達目標1 (専門知識)

+ 到達目標2 (専門技能)

+ 到達目標3 (学問的姿勢)

+ 到達目標4 (倫理性、社会性など)

+ 経験目標1

+ 経験目標2及び経験目標3・その他

+ 他職種評価

- 到達目標1 (専門知識)

A : 十分に理解して相談に応じられる、B : 的確に内容を説明できる  
C : 知識はあるが実践に至らない、D : 知識が不足している、N/A : 評価に該当しない

外科診療に必要な下記の基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	評価基準	1年次	
		専攻医	評価者
(1) 局所解剖			
手術をはじめとする外科診療上で必要な局所解剖について述べる事ができる。	A	B	B
(2) 病理学			
外科病理学の基礎を理解している。	A	B	C

専攻医の情報を検索・参照する。

[専攻医検索](#)

---

専攻医の研修履歴を承認する。

[研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 1件)

---

## 6、【3年目の年次評価終了後】 プログラム統括責任者に対する 修了判定依頼方法①

「研修修了判定依頼一覧」をクリックしてください。

## 6、プログラム統括責任者に対する修了判定依頼方法②

専門研修指導医

[メインメニュー](#) > [研修修了判定対象者一覧](#)

### 研修修了判定対象者一覧

「研修内容確認」ボタンをクリックし、次のページでプログラム統括責任者に研修修了判定を依頼してください。

研修プログラム	専攻医名	研修プログラム 開始年月	
外科学会専門研修プログラム	外科 太郎	2018/04～	研修内容確認

[←戻る](#)

3年目の年次評価を行った専攻医が一覧で表示されます。  
「研修内容確認」をクリックしてください。  
※専攻医の氏名をクリックすると、当該の専攻医の情報が表示されます。

## 研修修了判定依頼

以下の内容を確認の上、プログラム統括責任者へ研修の修了判定を依頼してください。

※基準が未達成の評価項目がある場合は、修了判定時にプログラム統括責任者が改めて達成状況を確認します。

専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	No Image
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
専攻医名	外科 太郎	
研修プログラム開始年月	2018/04～	
基幹施設(最低6ヶ月以上)	1年6ヶ月	
連携施設(最低6ヶ月以上)	1年6ヶ月	
休止(最大6ヶ月まで)	0ヶ月	

評価項目	基準
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	達成
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	達成
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	達成
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	達成
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	達成
経験目標 2 (手術・処置) : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。	達成
経験目標 3 : 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	達成

[年次評価結果一覧](#)

依頼コメント	<input type="text"/>
--------	----------------------

## 6、プログラム統括責任者に対する修了判定依頼方法③

修了判定を依頼する専攻医の情報を一通りご確認の上、「依頼コメント」をご入力の上、「終了判定依頼」をクリックしてください。

なお、研修要件の充足状況に応じた研修修了と研修延長の判断は、この後、プログラム統括責任者によって判断されます。

※「経験目標2 (手術・処置)」については、前年のNCD症例登録期限終了後 (例年4月上旬から中旬頃)、専攻医が自身の経験症例数に関する最終確認 (症例確定) を完了するまでは一律で「未達成」と表示されております。専攻医自身が「症例確定」を完了することで、「未達成」が「達成」へ切り替わりますので、時期的な事情をご容赦ください。

修了判定依頼

## 研修実績管理システム メインメニュー

先生がプログラム統括責任者として登録されている研修プログラムにて研修中の全専攻医の情報を確認できます。

## 1、【研修実績管理システム】 メインメニュー (プログラム統括責任者・ 基幹施設補佐用) ①

### 専攻医検索 / カリキュラム制等検索

専攻医の研修履歴の登録状況を一覧で確認する。

全専攻医を検索できます。  
※「カリキュラム制等検索」は、「仮修了・カリキュラム制・ダブルボード」の専攻医が在籍している場合に限り表示されます。

### 研修履歴 登録状況一覧

専攻医の施設評価の登録状況を一覧で確認する。

全専攻医の研修履歴の登録状況が確認できます。

### 施設評価 登録状況一覧

専攻医の年次評価・修了判定の登録状況を一覧で確認する。

全専攻医の施設評価の登録状況が確認できます。

### 年次評価 登録状況・修了判定状況一覧

専攻医の研修履歴を承認する。

全専攻医の年次評価・修了判定の登録状況が確認できます。

### 研修履歴未承認一覧 (未確認: 0件)

専攻医の休止期間を承認する。

### 休止期間未承認一覧 (未確認: 0件)

専攻医から承認を依頼されている研修休止についての情報が確認できます。



専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 0件)

研修実績 専攻医 / 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード 専攻医の研修修了を判定する。

[研修修了判定対象者一覧](#) (未確認: 0件) / [修了基準到達者一覧](#) (未確認: 0件)

# 1、【研修実績管理システム】 メインメニュー (プログラム統括責任者・ 基幹施設補佐用) ②

所定の研修期間が終了した後に、専攻医の研修修了の判定を行います。  
※「修了基準到達者一覧」は、「仮修了・カリキュラム制・ダブルボード」の専攻医が在籍している場合に限り表示されます。

専攻医からの研修プログラムに関する意見、要望を閲覧する。

[指導内容評価一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医からの研修プログラムに関する意見や要望を確認できます。

各連携施設が専攻医に経験させた手術症例数を確認する。

[施設毎手術症例一覧](#)

各連携施設が専攻医に経験させた手術症例数を確認できます。

新専門医制度試験の申請・合否状況を確認する。

[新専門医制度試験 申請・合否状況一覧](#)

ご在籍の線恋医の新制度外科専門医試験合否状況を確認できます。

## 2、専攻医検索画面（プログラム制： プログラム統括責任者・基幹施設補佐用）

### 専攻医検索

※検索条件を入力の上、[検索]をクリックしてください。先生が担当している専攻医が一覧で表示されます。

医籍登録番号	<input type="text"/>	
専攻医氏名漢字	<input type="text"/>	<input type="text"/>
専攻医氏名カナ	<input type="text"/>	<input type="text"/>
研修プログラム	<input type="text"/>	▼
研修プログラム開始年月	<input type="text"/>	(例) 201804
修了判定状況	<input type="checkbox"/> 未判定 <input type="checkbox"/> 依頼中 <input type="checkbox"/> 判定中 <input type="checkbox"/> 研修修了 <input type="checkbox"/> 延長	

条件リセット

検索

検索結果：19件該当しました。1~19件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

▲ 医籍 登録番号	専攻医氏名	研修プログラム	研修プログラム 開始年月	修了 判定状況
<a href="#">531080</a>	(外科 一郎)	1301：外科学会専門研修プログラム	2018/04	-
<a href="#">533650</a>	外科 太郎	1301：外科学会専門研修プログラム	2018/04	研修修了
<a href="#">533671</a>	外科 三郎	1301：外科学会専門研修プログラム	2018/04	延長 2022年03月

研修プログラムに参加している専攻医（プログラム制）が一覧で表示されます。

研修状況を確認したい専攻医の医籍登録番号をクリックしてください。

※氏名がカッコ書きの専攻医は、研修実績管理システムを使用するために必要な初回登録手続きを済まされていない専攻医です。

## 2、専攻医検索画面（カリキュラム制・ダブルボード： プログラム統括責任者・基幹施設補佐用）

### 専攻医検索（カリキュラム制等）

※検索条件を入力の上、[検索]をクリックしてください。先生が担当している専攻医が一覧で表示されます。

医籍登録番号	<input type="text"/>	
専攻医氏名漢字	<input type="text"/>	<input type="text"/>
専攻医氏名カナ	<input type="text"/>	<input type="text"/>
研修区分	(未選択) ▼	
研修プログラム	(未選択) ▼	
研修開始年月	<input type="text"/> (例) 201804	
仮修了開始年月	<input type="text"/> (例) 201804	

・仮修了開始年月は、研修区分が「仮修了」の専攻医に対して絞り込み検索をする項目となります。

条件リセット

検索

検索結果：1件該当しました。1～1件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

▲ 医籍 登録番号	専攻医氏名	研修区分	研修プログラム	研修 開始年月	仮修了 開始年月
<a href="#">537096</a>	外科 四郎	カリキュラム制	日本外科学会外科研修プログラム	2018/04	2021/04

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

研修プログラムに参加している専攻医（カリキュラム制・ダブルボード）が一覧で表示されます。

研修状況を確認したい専攻医の医籍登録番号をクリックしてください。

※氏名がカッコ書きの専攻医は、研修実績管理システムを使用するために必要な初回登録手続きを済まされていない専攻医です。

(～氏名～) となっている専攻医は、研修実績管理システムを使用するために必要な初回登録を行われていない方となります。

## 3、研修履歴登録状況の確認方法①

研修実績 専攻医 / 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード 専攻医の情報を検索・参照する。

### [専攻医検索 / カリキュラム制等検索](#)

---

専攻医の研修履歴の登録状況を一覧で確認する。

### [研修履歴 登録状況一覧](#)

---

「研修履歴 登録状況一覧」をクリックします。

専攻医の施設評価の登録状況を一覧で確認する。

### [施設評価 登録状況一覧](#)

---

専攻医の年次評価・修了判定の登録状況を一覧で確認する。

### [年次評価 登録状況・修了判定状況一覧](#)

---

専攻医の研修履歴を承認する。

### [研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の休止期間を承認する。

### [休止期間未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

### 3、研修履歴登録状況の確認方法②

#### 研修履歴 登録状況一覧

研修プログラム		外科学会専門研修プログラム					
年次		<input type="text"/>					
研修状況	開始	<input type="checkbox"/> 未登録	<input type="checkbox"/> 開始登録中	<input type="checkbox"/> 開始承認中	<input type="checkbox"/> 開始否認	<input type="checkbox"/> 研修中/休止中	
	終了	<input type="checkbox"/> 終了登録中				<input type="checkbox"/> 終了承認中	<input type="checkbox"/> 終了否認

条件リセット

検索

⊕ 凡例はこちら

検索結果：78件該当しました。1～20件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 2 3 4 次 > 最後 ▶

医籍登録番号	専攻医氏名	研修プログラム 開始年月	年次	研修期間	研修施設名	専門研修 指導医氏名	研修 状況	▲ 最終 更新日付
<a href="#">538296</a>	外科 太郎	2018/04	2	2018/04～	外科学会附属病院	外科 次郎	研修中	2018/10/23
<a href="#">536820</a>	外科 四郎	2018/04	2	2018/04～	外科関連病院	外科 五郎	研修中	2018/10/25
<a href="#">538554</a>	外科 六郎	2018/04	2	2018/04～	外科学会病院	外科 七郎	研修中	2018/10/31

研修プログラムに参加している専攻医が一覧で表示されます。

各専攻医の研修履歴について、現在ご所属の研修施設が登録されているかご確認ください。

※「研修状況」の「開始」、「終了」の各項目にチェックを付して「検索」をクリックすることで、絞り込み検索が可能です。

※「凡例はこちら」の「+」をクリックすることで、検索方法や研修状況の詳細に関する説明文が表示されます

（「-」をクリックすることで説明文を省略することができます）。

※専攻医個人の更に詳細な情報を確認される場合は、当該の専攻医の医籍登録番号をクリックしてください。

# 4、施設評価登録状況の確認方法①

研修実績 専攻医 / 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード 専攻医の情報を検索・参照する。

### [専攻医検索 / カリキュラム制等検索](#)

---

専攻医の研修履歴の登録状況を一覧で確認する。

### [研修履歴 登録状況一覧](#)

---

専攻医の施設評価の登録状況を一覧で確認する。

### [施設評価 登録状況一覧](#)

---

「施設評価 登録状況一覧」をクリックします。

専攻医の年次評価・修了判定の登録状況を一覧で確認する。

### [年次評価 登録状況・修了判定状況一覧](#)

---

専攻医の研修履歴を承認する。

### [研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の休止期間を承認する。

### [休止期間未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

## 4、施設評価登録状況の確認方法②

### 施設評価 登録状況一覧

研修プログラム	外科学会専門研修プログラム
年次	<input type="text"/>
評価状況	<input type="checkbox"/> 専攻医登録中 <input type="checkbox"/> 専攻医確定中 <input type="checkbox"/> 評価者登録中

条件リセット

検索

+ 凡例はこちら

検索結果：49件該当しました。1～20件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 2 3 次 > 最後 ▶

医籍登録番号	専攻医氏名	研修プログラム 開始年月	年次	研修期間	研修施設名	評価者氏名	評価状況	▲最終更新日付
<a href="#">527681</a>	外科 太郎	2018/04	2	2018/04～	外科学会附属病院	-	専攻医登録中	2019/03/14
<a href="#">533015</a>	外科 四郎	2018/04	2	2018/04～	外科関連病院	-	専攻医登録中	2019/03/14
<a href="#">534377</a>	外科 六郎	2018/04	2	2018/04～	外科学会病院	-	専攻医登録中	2019/03/14

研修プログラムに参加している専攻医が一覧で表示されます。

各専攻医について、施設評価の登録状況をご確認ください。

※「評価状況」の各項目にチェックを付して「検索」をクリックすることで、絞り込み検索が可能です

※「凡例はこちら」の「+」をクリックすることで、検索方法や登録状況の詳細に関する説明文が表示されます

（「-」をクリックすることで説明文を省略することができます）。

※専攻医個人の更に詳細な情報を確認される場合は、当該の専攻医の医籍登録番号をクリックしてください。

# 5、年次評価・修了判定 登録状況の確認方法①

研修実績 専攻医 / 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード 専攻医の情報を検索・参照する。

### [専攻医検索](#) / [カリキュラム制等検索](#)

---

専攻医の研修履歴の登録状況を一覧で確認する。

### [研修履歴 登録状況一覧](#)

---

専攻医の施設評価の登録状況を一覧で確認する。

### [施設評価 登録状況一覧](#)

---

専攻医の年次評価・修了判定の登録状況を一覧で確認する。

### [年次評価 登録状況・修了判定状況一覧](#)

---

「年次評価 登録状況・修了判定状況一覧」をクリックします。

専攻医の研修履歴を承認する。

### [研修履歴未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の休止期間を承認する。

### [休止期間未承認一覧](#) (未確認: 0件)

---



# 5、年次評価・修了判定登録状況の確認方法②

## 年次評価 登録状況・修了判定状況一覧

研修プログラム	外科学会専門研修プログラム
年次	<input type="text"/>
評価状況	<input type="checkbox"/> 専攻医登録中 <input type="checkbox"/> 評価者登録中 <input type="checkbox"/> 評価済
判定状況	<input type="checkbox"/> 修了判定依頼中 <input type="checkbox"/> 修了判定中

条件リセット

検索

[+ 凡例はこちら](#)

検索結果：70件該当しました。1~20件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 2 3 4 次 > 最後 ▶

医籍登録番号	専攻医氏名	研修プログラム 開始年月	年次	評価対象	評価者氏名	評価状況	判定者氏名	判定状況	▲最終更新日付
<a href="#">537041</a>	外科 太郎	2018/04	2	2年次	-	専攻医登録中	-	-	2019/03/25
<a href="#">534377</a>	外科 四郎	2018/04	2	2年次	-	専攻医登録中	-	-	2019/03/27
<a href="#">537869</a>	外科 六郎	2018/04	2	2年次	-	専攻医登録中	-	-	2019/03/28

研修プログラムに参加している専攻医が一覧で表示されます。  
 各専攻医について、年次評価の登録状況をご確認ください。また、3年間の研修を修了した専攻医については、修了判定の登録状況をご確認ください。  
 ※「評価状況」、「判定状況」の各項目にチェックを付して「検索」をクリックすることで、絞り込み検索が可能です  
 ※「凡例はこちら」の「+」をクリックすることで、検索方法や登録状況の詳細に関する説明文が表示されます（「-」をクリックすることで説明文を省略することができます）。  
 ※専攻医個人の更に詳細な情報を確認される場合は、当該の専攻医の医籍登録番号をクリックしてください。

## 6、研修休止依頼の確認方法①

プログラム統括責任者

専門研修指導医

メインメニュー

研修実績管理システム メインメニュー

プログラム統括責任者メニュー

研修プログラムに参加している専攻医を一覧表示・検索する

[専攻医検索（プログラム統括責任者用）](#)

専攻医が申請した休止期間を承認する

[休止期間未承認一覧](#) **（未確認：1件）**

「休止期間未承認一覧」をクリックします。

## 6、研修休止依頼の確認方法②

プログラム統括責任者

[メインメニュー](#) > [休止履歴未承認一覧](#)

### 休止期間の承認依頼一覧

※所属する専攻医のうち、専門研修の休止を希望する専攻医が一覧で表示されます。承認の可否を選択してください。

※専攻医名をクリックすることで、当該の専攻医の情報を確認することができます。

専攻医名	開始年月	期間	理由	区分	操作
<a href="#">外科 太郎</a>	2018/04	2018/11～	介護	開始	<input type="button" value="承認"/> <input type="button" value="否認"/>

研修休止の承認を依頼している専攻医が一覧で表示されます。  
研修休止の開始を承認する場合は、「承認」をクリックしてください。  
※専攻医の氏名をクリックすると、当該の専攻医の情報が表示されます。

## 6、研修休止依頼の確認方法③

プログラム統括責任者

メインメニュー > 休止履歴未承認一覧

### 休止期間の承認依頼一覧

※所属する専攻医のうち、専門研修の休止を希望する専攻医が一覧で表示されます。承認の可否を選択してください。  
※専攻医名をクリックすることで、当該の専攻医の情報を確認することができます。

専攻医名	開始年月	期間	理由	区分	操作
<a href="#">外科 太郎</a>	2018/04	2018/11~2018/11	介護	終了	<input type="button" value="承認"/> <input type="button" value="否認"/>

研修休止の終了時は、終了年月をご確認の上、「承認」をクリックしてください。  
※専攻医の氏名をクリックすると、当該の専攻医の情報が表示されます。

## 7、研修指導評価の確認方法①

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医の研修修了を判定する。

[研修修了判定対象者一覧](#) (未確認：0件)

---

専攻医からの研修プログラムに関する意見、要望を閲覧する。

[指導内容評価一覧](#) (未確認：1件)

---

「研修指導評価一覧」をクリックしてください。

各連携施設が専攻医に経験させた手術症例数を確認する。

[施設毎手術症例一覧](#)

---

## 7、研修指導評価の確認方法②

### 研修指導内容評価一覧

記載日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/> 例) 20160401
専攻医氏名漢字	<input type="text"/>
専攻医氏名カナ	<input type="text"/>

条件リセット

検索

評価結果の内容は以下の通りです。

A : 満足、 B : やや満足、 C : どちらともいえない、 D : やや不満、 E : 不満

検索結果：1件該当しました。1~1件目を表示

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

▼ 記載日	専攻医氏名	ステータス	評価結果			詳細
			研修プログラム	指導体制	研修全体	
2019/03/10	外科 太郎	未確認	B	A	B	<a href="#">詳細</a>

◀ 先頭 < 前 1 次 > 最後 ▶

意見、要望を出されている専攻医が一覧で表示されます。

「詳細」をクリックすることで、詳細が確認できます。

※「記載日」や「専攻医氏名」等で検索を行うことも可能です。

# 7、研修指導評価の確認方法③

## 研修指導内容評価（詳細）

専攻医氏名： 外科 太郎

入力日：2019年3月10日

A：満足、B：やや満足、C：どちらともいえない、D：やや不満、E：不満

項目	評価	コメント
1.研修プログラムについて	B	
2.指導体制について	A	
3.研修全体について	B	

閉じる

確認済に変更

意見、要望等の詳細が表示されますので、内容をご確認ください。また、ご確認をいただきましたら「確認済に変更」をクリックしてください。

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の研修修了を判定する。

[研修修了判定対象者一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医からの研修プログラムに関する意見、要望を閲覧する。

[指導内容評価一覧](#) (未確認: 0件)

---

各連携施設が専攻医に経験させた手術症例数を確認する。

[施設毎手術症例一覧](#)

---

## 8、研修施設別の 手術経験数の確認方法①

「施設毎手術症例一覧」をクリックしてください。



# 8、研修施設別の手術経験数の確認方法②

## NCD検索システム

**ログイン**

「本システムは、Internet Explorer 8.0、Safari5.0での利用を推奨しております。  
その他のブラウザや旧バージョンのブラウザ（例：Internet Explorer 6 など）ですと、  
正常に動作しないことがありますので、ご注意ください。」

ユーザーID（医籍番号）、パスワードを入力後、【ログイン】ボタンをクリックしてください。

ユーザーID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

※初めて利用される方は、【初回登録】をクリックしてパスワードを設定してください。  
パスワードを忘れた方は【パスワードリマインダー】をクリックしてください。

※お気に入り（ブックマーク）について  
ログイン後のページは、お気に入り（ブックマーク）に登録する事ができません。  
お気に入り（ブックマーク）に追加する場合は、以下のURLを登録してください。  
<https://user.ncd.or.jp/member/memberLogin.html>

別ウィンドウで「NCD検索システム」が立ち上がります。

先生ご自身のユーザーID（医籍登録番号6桁）及びパスワード（過去に「初回登録」にて設定した任意のパスワード）を入力し、NCD検索システムにログインしてください。

※パスワードを失念した場合は、画面下段の「パスワードリマインダー」から再設定を行ってください。なお、その際に使用する「NCD検索システム用ID」は、日本外科学会の会員番号（7桁）となります。

**初めて利用される方へ**

<input type="button" value="初回登録"/>	初めて利用される方は、初回登録を行なう必要があります。 【初回登録】ボタンをクリックして、初回登録を行ってください。
-------------------------------------	---

**パスワードを忘れた方へ**

<input type="button" value="パスワードリマインダー"/>	パスワードを忘れた方は、パスワードリマインダー機能によりログインできません。 【パスワードリマインダー】ボタンをクリックしてください。
--	--

日本外科学会 研修プログラム制 施設別手術症例一覧

各研修施設が専攻医に経験させた手術症例数を一覧で表示しております。

※「施設名」より当該の研修施設を選択することで、その施設がどの程度の症例数を専攻医に経験させているかご確認いただけます。

※下記の情報は、NCDに登録された症例の情報（術式1に登録されている手術手技の情報、過去5年分）をもとに表示しています。

本システム上で、追加登録や修正を行うことはできません。

手術症例一覧 絞込条件

施設名 :

手術年月 :  ~  入力例) 2018/12

分野 :

術者区分 :  術者  助手

ステータス :  完了 (未承認)  完了 (承認済)

絞込実行

分野	例数	術式	例数	術者		助手	
				例数	鏡視下	例数	鏡視下
消化管及び腹部内臓	94	食道周囲膿瘍切開誘導術 (その他)	3	1	0	2	0
		肝嚢胞切開術 (開腔)	3	1	0	2	0
		移植用肝臓バックテーブル手術 (生体ドナー)	1	0	0	1	1
		同種死体肝移植術	1	1	1	0	0
		移植用肝臓バックテーブル手術 (脳死ドナー)	1	0	0	1	1
		膵頭十二指腸切除術 (リンパ節・神経叢郭清を伴う)	1	0	0	1	1
		十二指腸温存膵頭切除術	1	0	0	1	1
		膵嚢胞胃吻合術 (開腔)	1	1	1	0	0
		膵嚢胞胃吻合術 (腹腔鏡下)	1	0	0	1	1
		膵嚢胞胃吻合術 (内視鏡下)	1	0	0	1	1
		膵嚢胞腸吻合術 (開腔)	1	0	0	1	0

## 8、研修施設別の手術経験数の確認方法③

各研修施設が専攻医に経験させた手術数が一覧で表示されます。  
 ※「手術症例一覧 絞込条件」の各項目により、施設毎や手術年月による絞込検索が可能です。

専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 0件)

---

研修実績 専攻医 / 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード 専攻医の研修修了を判定する。

[研修修了判定対象者一覧](#) (未確認: 0件) / [修了基準到達者一覧](#) (未確認: 0件)

---

「研修修了判定対象者一覧」をクリックしてください。

専攻医からの研修プログラムに関する意見、要望を閲覧する。

[指導内容評価一覧](#) (未確認: 0件)

---

各連携施設が専攻医に経験させた手術症例数を確認する。

[施設毎手術症例一覧](#)

---

新専門医制度試験の申請・合否状況を確認する。

[新専門医制度試験 申請・合否状況一覧](#)

---

# 【プログラム統括責任者限定： 3年目の年次評価終了後】 修了判定方法①

# 修了判定方法②

プログラム統括責任者

専門研修指導医

[メインメニュー](#) > [研修修了判定対象者一覧](#)

## 研修修了判定対象者一覧

「研修内容確認」ボタンをクリックし、研修修了判定を行ってください。

専攻医名	研修プログラム 開始年月	症例確定	
外科 太郎	2018/04～	確定済	<a href="#">研修内容確認</a>

[戻る](#)

3年目の年次評価が終了し、研修修了の判定が依頼されている専攻医が一覧で表示されます。

「研修内容確認」をクリックし、各種研修要件の進捗をご確認ください。

以下の研修状況を確認の上、研修の修了を判定してください。

- ・「必須項目」で未達成の項目がある場合は、下部の「修了判定結果」で「研修延長」を選択し、延長理由及び追加の研修期間を登録してください（\*1）。
- ・「評価項目」で未達成の項目がある場合は、改めて確認を行ってください（\*2）。
- ・専攻医のさらに詳細な情報を確認する場合は、一度メイン画面に戻った上で、「専攻医検索」から当該の専攻医を検索してください。

\* 1：延長された研修期間が終了した際は、改めて研修の修了判定を行ってください。

\* 2：外科領域ではNCDの確定データ（1月1日から12月31日までの期間の登録症例が、翌年4月中旬頃に確定されます）を用いて必要件数をカウントすることから、「経験目標2（手術・処置）」の手術経験が未達成である場合は、研修期間を1年間延長する必要があります。

専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	No Image
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
専攻医名	外科 太郎	
研修プログラム開始年月	2018/04～	
基幹施設(最低6ヶ月以上)	1年6ヶ月	
連携施設(最低6ヶ月以上)	1年6ヶ月	
休止(最大6ヶ月まで)	0ヶ月	

必須項目	基準
基幹施設 達成基準：6ヶ月以上	達成
連携施設 達成基準：6ヶ月以上	達成
合計期間 達成基準：36ヶ月以上	達成
学術発表（研究発表/論文発表） 達成基準：20単位	達成
学術集会参加 達成基準：1回	達成
講習会受講 達成基準：「医療安全講習会」、「感染対策講習会」、「医療倫理講習会」それぞれ1回以上参加	達成
経験目標2（手術・処置）【 <a href="#">経験記録の確認</a> 】 ：外科診療に必要な各領域の手術を経験する。	達成

## 修了判定方法③

当該の専攻医の情報が表示されます。

1) 画面上段の「必須項目」の達成度についてご確認ください。

※次ページへ続きます。

評価項目	基準
到達目標 1 (専門知識) : 外科診療に必要な基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。	達成
到達目標 2 (専門技能) : 外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。	達成
到達目標 3 (学問的姿勢) : 外科学の進歩に合わせた生涯学習の基本を習得し実行できる。	達成
到達目標 4 (倫理性、社会性など) : 外科診療を行う上で、医の倫理や医療安全に基づいたプロフェッショナルとして適切な態度と習慣を身に付ける。	達成
経験目標 1 : 外科診療に必要な疾患を経験または理解する。	達成
経験目標 3 : 地域医療への外科診療の役割を習熟し、実行できる。	達成

年次評価結果一覧

指導医コメント (鎌田 みどり)	修了判定の程、直しくお願い申し上げます。
修了判定結果	- ▾

↓ 「修了判定結果」にて「研修延長」を選択した場合

修了判定結果	研修延長 ▾
研修延長理由	- ▾ <input type="text"/>
次回年次評価予定年月	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月

登録確認

## 修了判定方法③

2) 各研修施設における最終定期的な研修評価について「評価項目」の到達度についてご確認ください。

3) 次ページの、「研修修了の判断について」をご確認の上、「修了判定結果」について「研修修了」若しくは「研修延長」、「仮修了」を選択した後、「登録確認」をクリックしてください。

ページが切り替わりますので、最終確認を行った上で「登録」をクリックしてください。修了判定が終了します。

# 【重要】修了判定「研修修了の判断について」

(重要なお案内) NCDにおいては、毎年1月1日から12月31日までの1年間の症例データについて、翌年の3月末を期限として登録が締め切られ、当該年の症例データが確定することから、修了判定は前年分のNCD登録が締め切られると共に、3年次の年次評価登録期間も終了した4月中旬以降(例年16日以降)に初めて開始されます。各専攻医においては、前年分のNCD症例データが確定された後、自身の経験症例について達成の有無の制限なく、プログラム統括責任者に判定いただくための「症例確定」手続きが行われ、「症例確定」に際しては自身の経験症例のうち、複数の領域に跨るとされる症例(未分類症例)の振り分け等についてNCD検索システムを用いた最終確認を行うこととなります。そのため、3年次の年次評価を登録した専門研修指導医より、早期に「研修修了の判定依頼」が到着した場合も、判定の手続きは行わず、4月中旬以降までお待ちください(前年分のNCD症例データが確定されていない段階では、研修評価のうち「経験目標2(手術・処置)」の項目が一律で「未達成」として表示されます。こちらは、専攻医における「症例確定」手続き完了後に表示が変更されます)。

ケース1、「必須項目」及び「評価項目」双方について要件を充足している場合

⇒外科領域の専門研修を修了することが可能です。「修了判定結果」において、「研修修了」を選択の上、「登録確認」をクリックし、「登録」から情報を確定させてください。

※「研修修了」にて登録内容が確定された専攻医は、今後、新制度における外科専門医試験の受験申請を行うこととなります。

ケース2、「必須項目」について要件を充足しているが、「評価項目」について要件を充足していない場合

⇒「評価項目」の到達状況について改めてご確認ください。

プログラム統括責任者の判断において、評価項目についても基準値を達成していると判断された場合は、「修了判定結果」より「研修修了」を選択することで研修の修了が可能です。

なお、継続して研修を行うことが望ましい場合は、「修了判定結果」において「研修延長」を選択し、「研修延長理由」の選択とコメントを記載すると共に、「次回年次評価予定年月」から何か月間追加で研修を行うか登録してください。

※所定の年月が経過した後に、改めて修了の判定が依頼されることとなります。

ケース3、「評価項目」について要件を充足しているが、「必須項目」について要件を充足していない場合

⇒ 満たしていない項目を充足するため、自動的に研修期間の延長が必要となります。「修了判定結果」より「研修延長」を選択し、「研修延長理由」の選択とコメントを記載すると共に、「次回年次評価予定年月」から何か月間追加で研修を行うか登録してください。

※所定の年月が経過した後に、改めて修了の判定が依頼されることとなります。

⇒ただし、平成30(2018)年から令和3(2021)年に専門研修を開始した専攻医におきましては、日本専門医機構からの要請に基づき、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い研修に影響が生じた場合は特段の配慮を行うこととなりました(詳細については次ページをご参照ください)。

# 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う 専門研修への配慮について

日本専門医機構からは、平成30（2018）年4月に「新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い専門研修へ影響が生じた場合は、基盤学会として配慮を行うこと」に関する要請を受け、基盤学会毎に異なった対応が採られることで混乱が生じることを避ける観点より、研修期間や手術経験等、どのような事項についてどの程度まで配慮して良いのか具体的な対応について照会したところ、「学会に一任する」との回答を受けました。

そのため、外科領域としてどのような配慮を行うべきかについて、本会理事会で慎重に検討したところ、外科領域の専門研修は3年間となりますが、3年間の経過時に要件を充足していない場合は研修を「仮修了」扱いとし、令和3（2021）年8月22日実施予定の外科専門医試験については「どのような要件を充たさなかったかの制限なく」全専攻医の受験を認めると共に、「仮修了」とした専攻医については、基盤学会として要件の充足を確認した上で日本専門医機構へ答申する責任があることから、令和3（2021）年3月から満1年間の経過後に個別の研修結果の提出を求めた上で日本専門医機構へ答申する方針といたしました。

つきましては、令和3（2021）年3月をもって研修を修了した専攻医においては、令和3（2021）年8月22日実施予定の外科専門医試験に合格することで令和4（2022）年1月1日から外科専門医として認定される方針でありましたが、研修を「仮修了」とした専攻医の外科専門医認定年月日についても、満1年後の個別の研修結果の提出により、要件の充足が確認された場合は、最短で令和4（2022）年1月1日へ遡って認定することで配慮する方針です。

また、日本専門医機構からは令和4（2022）年3月～令和6（2024）年3月をもって3年間が経過した専攻医についても同様の配慮を行うことのできたため、改めて本会理事会で慎重に検討した結果、過去と同様の対応を採らせていただくことといたしました。

「仮修了」とする専攻医につきましては、「修了判定」に際し「仮修了」を選択の上、判定作業を行ってください。



専攻医の各施設での研修内容を評価する。

[施設評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医の年次の研修内容を評価する。

[年次評価依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医が申請した日本専門医機構認定の共通講習受講を承認する。

[共通講習受講承認依頼一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医の研修の修了判定をプログラム統括責任者へ依頼する。

[研修修了判定依頼一覧](#) (未確認: 0件)

研修実績 専攻医 / 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード 専攻医の研修修了を判定する。

[研修修了判定対象者一覧](#) (未確認: 0件) / [修了基準到達者一覧](#) (未確認: 0件)

専攻医からの研修プログラムに関する意見、要望を閲覧する。

[指導内容評価一覧](#) (未確認: 0件)

各連携施設が専攻医に経験させた手術症例数を確認する。

[施設毎手術症例一覧](#)

新専門医制度試験の申請・合否状況を確認する。

[新専門医制度試験 申請・合否状況一覧](#)

## 【プログラム統括責任者限定： 仮修了・カリキュラム制・ダブルボード】 修了判定方法①

仮修了・カリキュラム制・ダブルボード専攻医については「修了基準到達者一覧」をクリックしてください。

# 【仮修了・カリキュラム制・ダブルボード】 修了判定方法②

プログラム統括責任者

専門研修指導医

[メインメニュー](#) > [研修修了判定対象者一覧](#)

## 修了基準到達 対象者一覧

修了基準に到達した旨の申請がありました。

「申請内容を確認」ボタンをクリックし、研修修了判定を行ってください。

専攻医名	研修区分	研修開始年月	依頼日	
外科 太郎	仮修了 (2020/10～)	2018/04	2021/04/11	<a href="#">申請内容を確認</a>

所定の研修要件を充足し、研修修了の判定が依頼されている専攻医が一覧で表示されます。「申請内容を確認」をクリックし、各種研修要件の進捗をご確認ください。

[戻る](#)

# 【仮修了・カリキュラム制・ダブルボード】 修了判定方法③

専攻医研修者より、専門研修の修了判定の依頼がありました。  
達成状況を確認の上、判定結果を登録してください。

専門研修プログラム名	外科学会専門研修プログラム	No Image
プログラム統括責任者名	外科 次郎	
専攻医名	外科 太郎	
研修開始年月	2018/04	
研修区分	仮修了 (2020/10～)	

必須項目	基準
<b>基幹施設</b> 達成基準：6ヶ月以上	達成
<b>連携施設</b> 達成基準：6ヶ月以上	達成
<b>合計期間【研修履歴の確認】</b> 達成基準：36ヶ月以上	達成
<b>学術発表（研究発表/論文発表）</b> 達成基準：20単位以上	達成
<b>学術集会参加</b> 達成基準：1回以上	達成
<b>講習会受講【講習会受講の確認】</b> 達成基準：「医療安全：1回以上」, 「感染対策：1回以上」, 「医療倫理：1回以上」	達成
<b>経験目標 2（手術・処置）【経験記録の確認】</b> : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。	達成

当該の専攻医の情報が表示されます。  
 1) 画面上段の「必須項目」の達成度についてご確認ください。  
 ※次ページへ続きます。

# 【仮修了・カリキュラム制・ダブルボード】 修了判定方法④

必須項目	
<b>基幹施設</b> 達成基準：6ヶ月以上	達成
<b>連携施設</b> 達成基準：6ヶ月以上	達成
<b>合計期間【研修履歴の確認】</b> 達成基準：36ヶ月以上	達成
<b>学術発表（研究発表/論文発表）</b> 達成基準：20単位以上	達成
<b>学術集会参加</b> 達成基準：1回以上	達成
<b>講習会受講【講習会受講の確認】</b> 達成基準：「医療安全：1回以上」, 「感染対策：1回以上」, 「医療倫理：1回以上」	達成
<b>経験目標2（手術・処置）【経験記録の確認】</b> : 外科診療に必要な各領域の手術を経験する。	達成

依頼コメント 修了判定依頼

判定結果	-
判定コメント	研修修了 差し戻し（否認）

2) 「判定結果」について「研修修了」若しくは「差し戻し（否認）」を選択した後、「登録確認」をクリックしてください。ページが切り替わりますので、最終確認を行った上で「登録」をクリックしてください。修了判定が終了します。

登録確認